

## 野牛川レストハウス (東通村)



### 東通村の特産品がズラリ

野牛川レストハウスは、東通牛やブルーベリー加工品、海産物の販売をしているほか、ブルーベリーソフトクリームも食べることができ、東通村産の食を楽しむことができます。

下北ジオパークの拠点施設の一つでもあるレストハウス内では、下北ジオパークの展示を見ることもできます。鳴き砂体験もできるので東通村へお越しの際はぜひお立ち寄りください。

### 野牛川レストハウスの情報

- 所在地 青森県東通村野牛字野牛川29-3
- 交通 JR下北駅より車で約30分
- 駐車場 あり(約30台)
- トイレ あり
- その他 営業時間は9時~16時30分、毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)が定休日

### これからがシーズン 外海地まきホタテ

東通村のジオサイト「北部海岸」沖の砂地で育った「外海(がいかい)地(ち)まきホタテ」は、津軽海峡の荒波が鍛えた歯ごたえある身が特徴で、昨年放送されたNHKプラタモリでも紹介されました。

野牛漁協では、6月下旬頃からホタテの直売を開始する予定とのことですので、ぜひ食べてみてください。



### Pick Up!

鳴き砂の要因となる鉱物は次のどれか。

- ① 雲母      ② 石英      ③ 輝石      ④ 石膏



## 活動報告



## 下北ジオパーク推進協議会 臨時総会

5月18日（木）、むつグランドホテルにて、令和5年度下北ジオパーク推進協議会臨時総会を開催し、山本知也むつ市長が協議会の新会長に就任しました。総会終了後、令和6年日本ジオパーク全国大会の開催に向けた組織会も開催し、いよいよ、全国大会へ向けても動き出しました。地域の皆さまと共に大会が成功するよう取り組んでいきます。



## 津軽海峡フェリー函館ターミナルへ広報物設置！

下北ジオパークを周知すべく、ブラキストン線を越えて、津軽海峡フェリー函館ターミナルへ、下北ジオパークの広報物を設置してきました！

本州最北の地、大間崎から函館市汐首岬までは約17.5kmの距離で、津軽海峡フェリーでは約90分で移動することができます。北海道から下北へ来る人たちに、下北ジオパークを知ってもらえれば嬉しいです！

## Editor's Note

## 編集後記

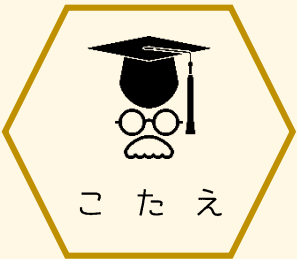
今回初めてジオパーク通信の記事を作成しましたが、改めて人に伝える力、アウトプットの大切さを噛みしめながら作成しました。最近はInstagramの情報発信なども積極的におこなってますが、要領を短く・わかりやすくお伝えするのは難しいことですね。

それでも、下北ジオパークを身近に感じてもらうべく、楽しく、真面目に！？発信していきますので、応援よろしく願いいたします。（長内）

鳴き砂の要因となる鉱物・・・

「② 石英」

鳴き砂は石英という鉱物が多く、不純物の少ない砂浜で見られ、キュッキュツという音が聞こえます。



【発行元・問合せ先】

下北ジオパーク推進協議会事務局  
(むつ市ジオパーク推進課内)

☎0175-22-1111



公式HP



Facebook



Instagram

下北ジオパーク

検索